

水上安全と安全運航に関するシンポジウム
—Japan Boating and Water Safety Summit 2017

10:00 受付	
11:00 JBWS Sに関するシンポジウム	
	<ul style="list-style-type: none"> ●水上安全と安全運航 公益財団法人マリンスポーツ財団 安全運航教育員 山岡 宏 ●水上安全と免許制度 一般財団法人日本海洋レジャー安全・振興協会 特定事業本部試験部部長 田辺 晃
12:00 ランチタイム	
13:00 開講式	
	<ul style="list-style-type: none"> ●開催の言葉 他 JBWS S連携協議会／共催団体
セミナーA	
	<ul style="list-style-type: none"> ●海難の現況と対策について 海上保安庁 交通部安全対策課 海難防止対策官 齋藤 嘉信 ●ライフジャケットの着用義務範囲の拡大について 国土交通省 海事局安全政策課 船舶安全基準室バリアフリー推進係長 矢澤 隆博
14:00～ セミナーB	
	<ul style="list-style-type: none"> ●運輸安全委員会における船舶事故等調査について 運輸安全委員会 船舶事故調査官 埜田真二 ●わが国の海水浴場における溺水の実態 特定非営利活動法人 日本ライフセービング協会 理事 石川仁憲 ※海の安全推進アドバイザー ●機関事故防止推進について 一般社団法人 日本船用機関整備協会 業務部長 正一 喜男 ※海の安全推進アドバイザー

15:00～ セミナーC	
	<ul style="list-style-type: none"> ●B & G財団が取り組む水辺の安全教育について 公益財団法人ブルーシー・アンド・グリーンランド財団 海洋センター・クラブ課 係長 鈴木 昭正 企画部広報課 課長 宮崎 秀一 ●一箱の救命ボート： 英国で100年の歴史を持つ水難救命システムを基礎とした 現代版救命ボートシステムの紹介と日本への転用について ATLANTIC PACIFIC JAPAN ダニエル・メンデルスゾーン ●小型水難救助艇協会(RWCA Japan)の取り組み 一般社団法人 日本小型水難救助艇協会 理事 外間 綾
16:00～ セミナーD	
	<ul style="list-style-type: none"> ●カラダを維持するためのアミノ酸 味の素株式会社 スポーツニュートリション部 工藤 剛 ●水難学会が進める水難予防教育の方向性 一般社団法人 水難学会 副会長 田村 祐司 ●IBWSSの紹介 (一財)日本海洋レジャー安全・振興協会 特定事業本部 試験部 監理課 佐藤 徳芳 ●On Water Standard USA 公益財団法人 マリンスポーツ財団 安全運航教育員 山岡 宏 ※海の安全推進アドバイザー
	共同声明発表
17:30～ 懇親会	
	事前申込者のみ参加 帝京平成大学 学生食堂